



■ イベントによる利用

(単位：件)

目標値 (仕様書)	実績値	達成率
22	20	90.9%

(フラダンス発表会、ノルディックウォーク体験会等)

「初心者ジョギング教室」をほぼ毎月、ビジネスパーソンが参加しやすい平日の夜間に開催するなど、ランニングを中心とした教室を展開。目標値も達成しており、業務は適正に実施できている。ウッドデッキ使用や駿府城周辺の特性を生かした新規屋外事業を行うことで利用者増に向けた取組も見られた。

指定事業である施設の認知度向上のためのスポーツ教室「ポイントラリー・ウォーク」「テラスヨガ」「駿府ぶらウォーク」などでは、各対象者別に、立地や施設特性を生かした多彩な事業展開を行っており、取組は評価できる。参加者総数が少ないため、持続的な事業実施のためにも今後の利用者拡大に期待したい。

2 市民 (利用者) からの意見・要望の内容とその対応状況の評価 (クレーム対応 等)

利用者からの意見・要望に対しては適切な対応がとられている。

今後とも、多様な利用者の意見・要望に対して、親切丁寧な対応が取られることを期待する。

【具体的な意見・要望と対応状況】

**意見・要望**

子どもと一緒にシャワーを使ったが、子どもが滑って怖いと言っていた。シャワー室に手すりがあるといいと思った。

台風15号の影響による断水のため、シャワー利用する際にこの施設を初めて知った。とてもキレイでアメニティまで用意してあり、断水で暗い気分だったが体も心もリフレッシュできた。

**対応・回答等**

シャワー室内が狭いため手すりの設置の予定はなし。シャワー室に注意表示を行った。

3 市民 (利用者) へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

施設利用者及び教室参加者に対し、満足度調査を実施した。

施設利用者満足度調査では、集計総数177件、①職員の態度・対応 ②施設の使いやすさ ③施設の清潔度 という3項目について調査を行い、「大変良い」「良い」という回答が174件で98.3%という結果だった。市が仕様書に規定する目標値90%を達成しており、利用者にとって有益な施設運営がなされている。

教室参加者満足度調査では、集計総数296件中、「満足」「まずまず満足」という回答が292件で98.6%という結果だった。仕様書に規定する目標値90%を大幅に上回っており、教室参加者のニーズに対応した良好な運営がなされている。

(2) 市民アンケート

各施設の認知度、利用状況、興味のあるスポーツなど、市内在住の15歳から80歳の男女1,000人に対し、スポーツ施設に関する意識調査をインターネット上で実施した。施設の認知度は19.3%であり、前年度実績13.9%と比較して5.4ポイント向上している。認知度向上に対して様々な取組を行っており、その成果である。今後もより良い施設運営を図りたい。

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務における収支状況については、適正に執行されており、良好である。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

(1) 管理運営全般について

事業計画書に従い適切に運営されており、利用者からの意見に迅速かつ丁寧に対応している。

新型コロナウイルス感染症の対策は継続的に行っており、感染予防対策の徹底により利用者が安心して施設を利用できるよう取り組んでいる。

(2) 施設維持管理について

日常点検の実施により施設全体の状況を把握し、必要に応じて専門業者及び職員自ら修繕を実施することで、利用者が安全・安心に利用できる施設を提供している。また、清掃業務を委託業者に任せるだけでなく、職員自ら施設内外の美化活動に努めており、今後も継続して取り組んでいきたい。

(3) 事業全般について

教室受講者アンケートでも全員が満足していることから、良好に運営された。

自主事業は、グルランR&Rほか、駿府城跡周辺の賑わい創出に繋がる各種事業を展開。観光ボランティアガイドの説明を受けながら歴史名所巡りを行う「駿府ぶらウオーク」ではランドオープン直後の静岡市歴史博物館を観覧し、周辺施設を活かした事業を実施。ウォーキングを通じた健康増進と歴史文化教養の向上及び地域活性化に寄与する事業を実施した。また、民間事業者であるSo Juiceと連携し、健康増進に配慮した飲食サービスを行うことで、ランナー以外の利用も呼び込むことができています。どの事業も利用者から好評のため、今後も駿府城跡周辺施設と連携した事業展開に期待する。

(4) 広報活動について

市外在住者の需要掘り起こしと認知度向上のための取組として、県中部4市2町の市役所スポーツ施設所管課に対し、スポーツ施設をはじめとした公共施設に更衣室1回利用券付パンフレットを配架(合計1,500部)、また、スポーツ用品店でランニングシューズを購入した方に、更衣室1回利用券2枚付パンフレット&グルランチ

ランを配布するなど創意工夫ある取組が利用者数増加に繋がった。

さらに、市主催事業である「静岡市民ラジオ体操祭」の参加者に対し、飲食物の割引券を配付、雨天にもかかわらず約 40 人の参加者が来館されるなど、市のスポーツ推進事業と駿府城周辺の賑わい創出相互効果を狙った取組が高く評価できる。

#### (5) ウッドデッキ・マルチスペースの活用

ウッドデッキスペースを活用した事業では、民間団体に協力する形でフラダンス発表会やヨガ教室を実施し、施設の有効活用に努めた。静岡まつりや大道芸W杯の開催時には、ケータリングスペース(屋外マルチスペース)に露店の出店を調整するなど、駿府城公園周辺の賑わいを創出した。

開館して4年と間もない施設のため認知度が低いことが課題ではあるが、その課題解決に向けた積極的な広報活動及び関係機関との連携による施設の利用促進に積極的に取り組んだ。今後も指定管理者の創意工夫ある事業運営に期待する。